

ウイルス性肝炎領域における宮崎県医療安全講習会

■ 背景

B型肝炎およびC型肝炎ウイルスについては、治療せずに放置すると肝硬変や肝がんにつながる恐れがありますが、肝炎ウイルス陽性となっているがまだ治療に結び付いていないケースがあります。昨年改訂された「肝炎対策基本指針」（肝炎対策基本法9条1項）において「医療機関は、肝炎ウイルス検査の結果について確実に説明を行い、受診につなげるよう取り組む」と対策を促されている状況にあります。また令和5年3月9日に厚労省から「手術前等に行われる肝炎ウイルス検査の結果を踏まえた受診・受療・フォローアップの推進等の医療機関管理者への協力依頼」（健が発0309第2号）が発出されより医療機関への対応が求められています。

■ 目的

宮崎県内の医療機関において、肝炎ウイルス検査結果の告知漏れを防ぐと共に、肝炎ウイルス検査において陽性となった患者を専門医受診に繋げる仕組みを構築する事により、肝炎患者の早期発見と治療を図り、肝癌発症予防及び重症化を予防する事。

■ 開催概要

- 日時 : 令和5年11月15日(水) 19:00～20:20
形式 : Web開催(右記より登録後、視聴用のURLが送られます)
(ZOOM Webinar使用)
対象 : (1) 医療機関の責任者、またはそれに準ずる者
(2) 医療安全部門責任者および医療安全部門スタッフ
(3) その他医療機関責任者が適任と認めた者



<ウェビナーID>
945 6222 1561
<パスコード>
152624

https://abbvie.zoom.us/webinar/register/ΔWN_YBzZN8ntR72W6HqDEZtcgg

■ 講演会内容

座長：宮崎大学医学部医学科 内科学講座 消化器内科学分野 准教授／肝疾患相談センター長 永田 賢治 先生

講演1 19:00～19:10 「宮崎県における肝炎対策」
宮崎県福祉保健部健康増進課 がん・疾病対策担当 原田 和弥 様

講演2 19:10～19:20 「肝炎対策の現状と今後」
ひろの内科クリニック 院長 弘野 修一 先生

講演3 19:20～19:30 「肝炎ウイルス院内連携における当院での肝炎医療コーディネーターの役割」
医療法人誠和会 和田病院 薬剤部 黒木 美羽 先生

座長：宮崎大学医学部医学科 内科学講座 消化器内科学分野 教授 河上 洋 先生

特別講演 19:30～20:20 「日常診療における説明責任 - C型肝炎の事例に学ぶ -」
蒼法律事務所 医師・弁護士 長谷部 圭司 先生

共催：宮崎県 宮崎県肝炎対策懇話会 アブヴィ合同会社 後援 宮崎県看護協会

お問い合わせ先：アブヴィ合同会社 福本敬二 keiji.fukumoto@abbvie.com 080-7163-2243